



# 潮風



## 令和2年 第3回(9月)定例会

一般会計決算認定等 ②～⑤

令和2年第1回臨時会 ⑥

一般質問

9人が登壇し町政を問う ⑦～⑮

長洲小学校運動会  
「みんながかがやく  
エンジョイ運動会」

令和元年度一般会計決算

ふるさと  
納税事業

町をPR!

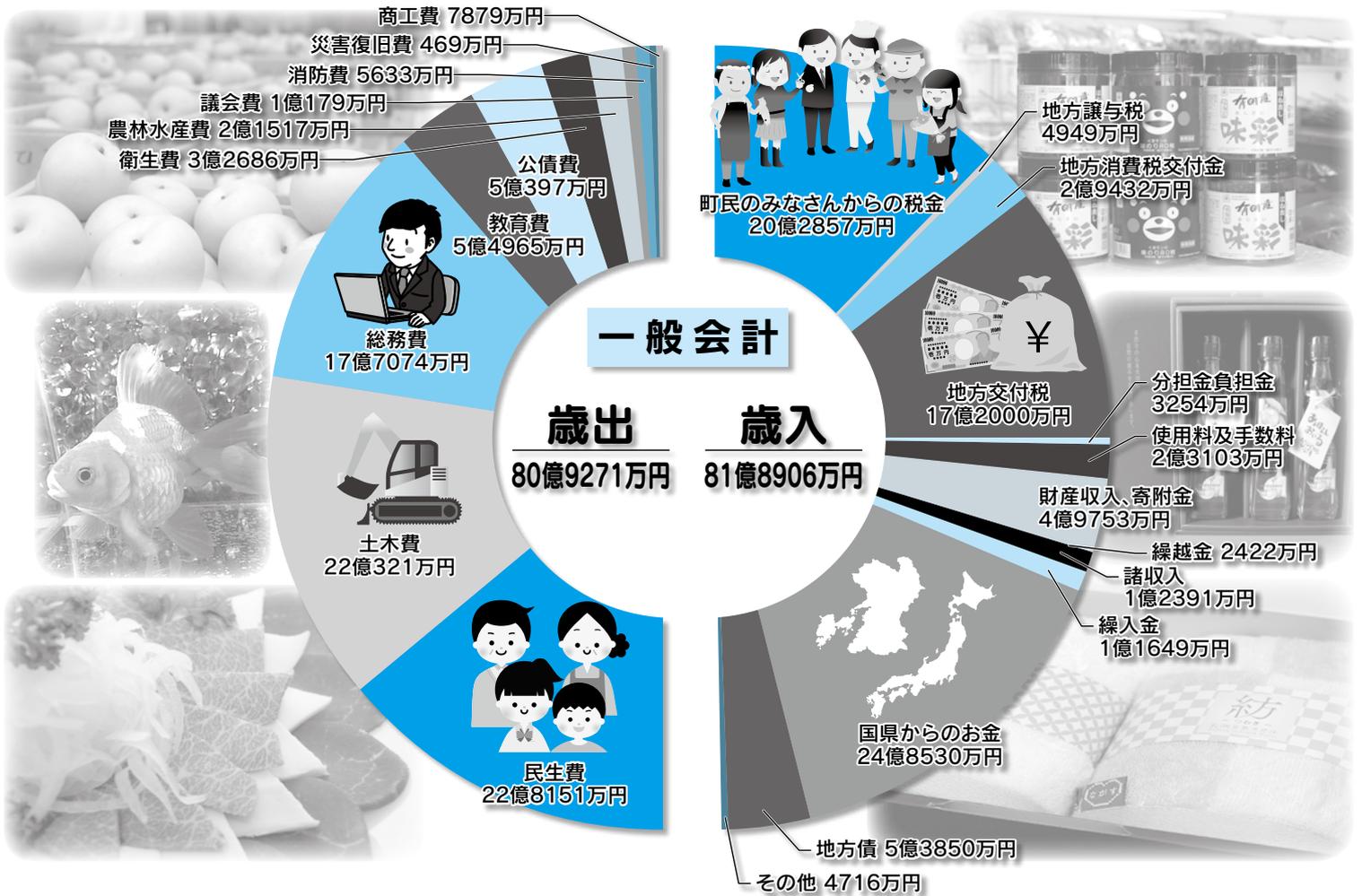


第3回定例会 (9月14日~18日)

町長から提案された条例等5件・認定6件・補正3件・報告1件・同意10件及び議員提案1件を審議し、全て原案のとおり可決した。一般質問は9議員が行い、町政全般を質した。

●決算審査特別委員会設置

議長を除く議員と執行部(町長他係長以上の職員)で決算を審議した。



賛成

討論 認定第1号 令和元年度長洲町一般会計決算認定について

反対

福本みや子 議員 大森 秀久 議員

令和元年度決算ではふるさと納税の大幅な増収により、歳入総額が前年度比で14%増加し、貴重な財源となり本町を全国にPRするなど評価できる。財源を活用し様々な町民ニーズに対応していくよう期待する。歳出面では、国・県の補助事業を活用し地域優良賃貸住宅整備事業や教育環境の整備など、事業の推進が出来たことを評価する。しかし、社会保障費の伸びが顕著であり、今後も厳しい財政運営が予想されるが、将来を見据えた取組みでまちづくりを推進して頂きたい。

令和元年度長洲町一般会計決算認定は、単年度収支25,887千円の黒字で、平成30年度比で改善となり評価できる。反対理由として、地域優良賃貸住宅は建設費の一部は民間資金で、発生する借入利息は政府系金融機関に比べ高く問題がある。また、港湾建設費の負担金6,206万円の負担割合はあまりにも高すぎる。今後、事業の取捨選択を見定め、住んでよかったと言われるまちづくりをめざしていただきたいことを申し述べ討論とする。

一般会計決算(主な質疑)

歳入

**問** (中川議員)  
ふるさと納税の金額と大きく伸びた要因は何か。

**答** (総務課長)  
4億6189万円である。要因は、返礼品の追加とふるさと納税の窓口の改善によるものである。

歳出

**問** (荒木議員)  
介護予防拠点における歯科保健事業の成果は。

**答** (福祉保健介護課長)  
県の歯科医師会から取り組みについて表彰を受けており、虫歯予防や歯周病予防の普及につながっている。

(福祉保健介護課長) 県の歯科医師会から取り組みについて表彰を受けており、虫歯予防や歯周病予防の普及につながっている。



ワンちゃん注射 ワンダフル!

**問** (前田議員)  
通学路危険ブロック撤去作業が進んでいないが要因は何か。

**答** (建設課長)  
最大20万円の除去費用のみの助成で、新設は自己負担となる事が要因の一つである。

**問** (大森議員)  
狂犬病の予防注射は法律で飼い主の責任となっている。未接種の犬が184頭いるがどう指導しているのか。

**答** (学校教育課長)  
寺子屋学習塾で宿題などの学習をし地域の方の指導で体験や交流ができ、参加者も若干増加している。保護者からも好評だ。

**問** (福本議員)  
小学校では、放課後子ども教室と学童保育が一体化され3年目となる。そのメリットは。

**答** (住民環境課係長)  
動物病院で接種する場合が多く、注射済証が首輪に付けられていない。今後も引き続き、広報や回覧で指導していきたい。

令和元年度 特別会計決算

会計区分	歳入	歳出	翌年度への繰越すべき財源	実質収支(差引き額)	前年度実質収支	単年度収支
国民健康保険	21億8377万円	21億2014万円	0	6363万円	7028万円	△665万円
介護保険	17億2100万円	16億9295万円	0	2805万円	5263万円	△2458万円
後期高齢者医療	2億237万円	2億158万円	0	79万円	62万円	17万円

	収入	支出	収支の差額	
水道事業会計	収益的収支	2億4106万円	2億3668万円	438万円
	資本的収支	133万円	7872万円	△7739万円
下水道事業会計	収益的収支	8億8905万円	8億3838万円	5067万円
	資本的収支	3億2824万円	6億8161万円	△3億5337万円

特別会計決算(主な質疑)

国民健康保険

**問** (竹本議員)  
実質収支額が6363万円となった理由と、今後の見通しはどう考えているか。

**答** (福祉保健介護課長)  
令和元年度は県へ納付する国民健康保険事業費納付金が一時的に下がったのが大きな要因である。今後の見通しとして、被保険者の減少に伴う税収の減少と加入者の高齢化に伴う医療給付費の増加により、積立てた基金を取り崩しながら国保会計を運営することになると考える。

# 学校給食センター協議会の設置に向けて 令和2年度補正予算



## 内 訳

会 計	補正額	総 額	内 容
一 般 会 計	1億1889万円	90億7430万円	農林水産補助金等
介護保険特別会計	844万円	17億6744万円	令和元年度決算に伴う繰越金
後期高齢者医療特別会計	31万円	2億2731万円	令和元年度決算に伴う繰越金

**議案第26号**  
荒尾市・長洲町学  
校給食センター協  
議会の設置について

**【内容】**

荒尾市との共同設置を進めている学校給食センターにおいて学校給食に関する事務を共同して管理執行するため設置するもの。

**問**  
(磯野議員)

この協議会の設置で、住民の意見は、どのような形で吸い上げるのか。

**答**  
(学校教育課長)

学校長やPTAの代表者が委員になっている学校給食運営委員会という組織がある。そこから要望や意見等を聴取したいと考えている。



**問**  
(福永議員)

建設時は、この協議会の中に、長洲町職員を常駐させるのか。

**答**  
(町長)

常駐は一人と考えられている。課長は会議時に出席する。

**問**  
(大森議員)

事務処理の状況の報告等は、毎会計年度少なくとも2回以上とあるが、今回の新型コロナウイルスのようなことがあった場合、少ないような気がする。四半期ごとでもいいのではないか。

**答**  
(学校教育課長)

年度の予算と決算で最低2回は必要だということと規約に2回以上と規定している。それ以上に必要な場合は、3回ないし4回実施することもあり得る。

**議案第27号**  
長洲町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

**【内容】**

関係法令の改正に伴い、条例の改正を行うもの。

**議案第28号**  
長洲町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

**【内容】**

関係法令の改正に伴い、条例の改正を行うもの。

**議案第29号**  
長洲町附属機関設置条例の一部改正について

**【内容】**

荒尾市・長洲町学校給食センター協議会の

設置に伴い、長洲町教育委員会の附属機関である「長洲町学校給食センター」に関する検討委員会」を廃止するもの。また、併せて長洲町報酬及び費用弁償条例の「学校給食センター検討委員会」に係る規定を削除するもの。

**議案第30号**  
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について

**【内容】**

平成25年大牟田市と締結した大牟田市を中心市とする有明圏域における「定住自立圏形成協定」について、令和2年度をもって「第2次有明圏域定住自立圏共生ビジョン」の計画期間が終了することから、第3次のビジョン策定に向け協定の一部を変更するもの。

# 審議結果 <全議案可決>

賛成…○ 反対…× 欠(退)席…欠  
\*議長は表決に加わりません。

議案番号	事 件 名	前田美和子	中川雅明	福本みや子	大森秀久	竹本信次	荒木睦子	磯野博	浦邊朝章	宮本哲太郎	濱村芳光	福永栄助	松井一也	濱崎久	徳永範昭	
議案第26号	荒尾市・長洲町学校給食センター協議会の設置について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第27号	長洲町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第28号	長洲町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第29号	長洲町附属機関設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第30号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第1号	令和元年度長洲町一般会計決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第2号	令和元年度長洲町国民健康保険特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第3号	令和元年度長洲町介護保険特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第4号	令和元年度後期高齢者医療特別会計決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第5号	令和元年度水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第6号	令和元年度下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第31号	令和2年度長洲町一般会計補正予算(第7号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第32号	令和2年度長洲町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第33号	令和2年度長洲町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
報告第2号	令和元年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議提第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

## 長洲町農業委員会の委員の任命について

現委員の任期満了により後任委員を任命するもの。

任期：令和2年10月31日～令和5年10月30日

議案番号	氏名	行政区
同意2号	増岡美知子	向野区
同意3号	坂本 正祐	向野区
同意4号	徳永 章	葛輪区
同意5号	石井 裕	鷺巣区
同意6号	中嶋 英徳	腹赤区

議案番号	氏名	行政区
同意7号	嶋田 正忠	上沖洲区
同意8号	木山 倫彦	清源寺区
同意9号	濱北 圭右	建浜区
同意10号	土山 秋吉	梅田区
同意11号	宮本 静子	新町区

全員賛成で可決されました。(敬称略)

第2弾

# コロナに負けないで!

## 令和2年 第1回臨時会



臨時会は8月20日に開催され、承認1件、議案1件を原案のとおり可決した。

**補正額 4億9822万円** (専決含む)  
**総額 89億5540万円**

### 補正の主な事業

- **教育関連事業 1億9897万円**  
 小中学生に1人1台のタブレットの整備  
 児童生徒へ図書カード配布(5000円/人)  
 高校生へQUOカード配布(10000円/人)  
 小中学校エアコンの増設  
 小中学校のトイレ洋式化 など
- **農・漁業、養魚業支援事業 4500万円**  
 農業(7組織)、漁業(3組織)(2000万円)  
 養魚組合(2000万円)  
 金魚PR応援事業(500万円)
- **道路等環境整備事業 1700万円**  
 道路等の舗装補修、除草等
- **公共施設関連事業 3725万円**  
 庁舎整備事業・公共施設換気対策事業  
 避難所感染予防備品整備  
 B & G屋外トイレ改修  
 公共施設トイレ手洗い用蛇口自動水洗化
- **ふるさと納税事業(専決) 2億円**  
 積立金(8869万円)  
 返礼品(9000万円)  
 関連事務費(2131万円)

国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済

議案第25号  
 令和2年度一般会計  
 補正予算(第6号)

補正予算

**答** (まちづくり課長)  
 返礼品と送料の合計であり、返礼品額は30%に抑えている。

**問** (大森議員)  
 ふるさと納税額の30%以内が返礼品の額となる。全体では40%を超えているが、

ふるさと納税額の増加により、事務費及び寄附者への返礼品の予算に不足が生じたため。  
 歳入歳出に2億円の追加

承認第9号  
 令和2年度一般会計  
 補正予算(第5号)

専決処分

**答** (町長)  
 事業計画等を提出してもらい精査し、共同で考え進めていく。

**問** (福永議員)  
 農漁業、養魚業強化支援事業補助金は各2000万円となっている。使用目的が明確化されていないが。

**答** (学校教育課長)  
 次の更新時は、リースを想定している。

**問** (磯野議員)  
 タブレット整備については、更新時、約1億円となり経費もかかる。基金等目的をもった積立てが必要では。

**答** (町長)  
 感染拡大の防止、雇用の維持と継続、強靱な経済の構築、これらを含めた形で提案した。

**問** (竹本議員)  
 感染への対応、新しい生活様式等への対応を踏まえた事業となっているのか。

対策」に基づき、第2次補正を行ったもの。



濱崎 久議員

# 新型コロナウイルス予防策の徹底について

## 答情報を共有し連絡体制の強化を図る

**問** 当町で4月、コロナ感染者が確認されたとき、さきの議会で第二波対策について質問した。

非接触型体温計の配布を、企業や人の出入りの多いサービス業な

どに配布してはどうかと質問したところ、町はその後、企業との接触、第二波対策について協議されたと思うが、新聞の報道によれば、4月に感染が確認されたにもかかわらず、感

染者が相次いだフロアでは、ふだんから大半がマスク未着用だったことが判明しているとされている。

町長は住民の安全安心の立場から積極的に企業と協力して予防策の徹底を図るべきではないか。特に有明広域圏・山鹿広域圏と情報を共有し積極的に取り組む考えはないか伺う。

**答** (町長) 企業においては、従業員に対し検温、マスク着用の励行、守衛が検温や問診など、徹底していると伺っている。町としても情報を共有し、連絡体制の強化を図る。



工場内を巡視する町保健師とLIXILの社員

「新型コロナウイルス感染防止対策ポスター」第1号を発行

(株)LIXIL 有明工場が社員一丸となって感染症対策



8/7

町の積極性が評価される

**問** 長崎県では医師会と大学病院が、地域のかかりつけ医によ

るPCR検査を始め、実態は発熱やコロナを疑う症状がなくても、体調が優れなくても医師の判断で検査が受けられるというものである。

こうした積極性を当町は熊本県内初のクラスター発生の町として、先頭に立つてすべきだ。積極的対策案を伺う。

### 金魚と鯉の郷の管理について

**答** 樹木の剪定など発注した

**問** 郷に蛇が生息しているのは承知して

いるか、それもマムシである。雑草が茂ると潜むこともある。5月から催促しているが管理はしているか。

**答** (町長) 清掃や除草はシル

(福祉保健介護課長) 要望は県にして、町ですべき部分は積極的に取り組む。

例えば広報ながすでの町の保健師が企業を第一号指定の報道など町が独自に積極的にやっていたかどうか希望する。

バー人材センターへ、芝や樹木の管理は町内業者施設管理、金魚の館の運営は会計年度任用職員、シルバーで実

施。警備、消防、植物管理は業者へ業務委託。6月に発生した遊具事故は点検者と協議



雑草管理不足、指摘

し修繕を9月に予定している。

**【最後に一言】**

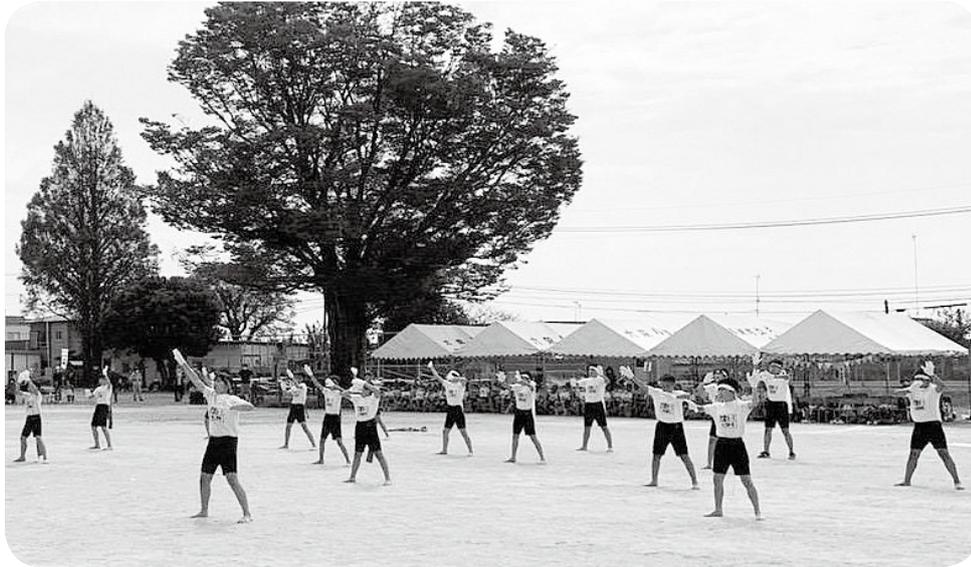
写真も自費で撮り、何回催促したか。中逸町政が基幹産業として育成している時、課長以下はそれを支えて評価を出すべきであると申しあげておく。



前田美和子議員

コロナ禍で影響をうけた子どもたちの教育は

答 新しい生活様式に対応し取り組んでいる



大空に力強く伸ばした手の中に未来がある!

**問** 新型コロナウイルス感染拡大により、子どもたちは大きな影響を受けた。コロナ禍における学校教育の現状と今後の取り組みについて伺う。

**答** (教育長) 臨時休校中は、学習計画を立てて家庭学習に取り組み、再開後は感染対策を行いながら教育活動をしている。休校における授業の遅れや未履修はどのようになったか。

**答** (学校教育課長) 学校行事、教科の精選を行い小学校では6月、中学校では7月に未履修は全て解消している。

**問** 授業時間数の確保は。

**答** (学校教育課長) 授業時間は夏休みを短縮したことで十分確保している。

**問** コロナ禍の中で実施できる行事は。

**答** (学校教育課長) 工夫して運動会、体育祭、文化祭を行う。

**問** コロナ感染者に対する差別が問題になっている。人権問題の指導が必要では。

**答** (学校教育課長) 感染症への正しい理解について学習を行っている。

**問** 受験生に対しての学習支援をどのように考えているか。

**答** (学校教育課長) 8月に実施した夏季講習は、高い評価を得たと感じている。これから冬の講習を予定

しており、来年度については、参加者などの意見を踏まえながら判断していきたい。

**問** 国立成育医療研究センターのアンケートによるとコロナ禍において、4人に3人がストレス反応があるといわれている。ストレスチェックのアンケートをとり対処すべきでは。

**答** (学校教育課長) 心のアンケートを実施し把握している。

**問** 学校生活において新しい生活様式の取り組みを保護者に情報公開しているか。

**答** (学校教育課長) 学校での対応の公開が保護者の不安の軽減につながるため、周知の方法を検討していく。



心に響く歌声!(文化学習発表会)



豊かな水を湛える浦川導水路



中川雅明議員

## 避難勧告等の情報発信は、住民に何を求めるのか 答退避等の安全確保、自らの判断による避難行動

**問** 浦川導水路流域に居住する住民は、大雨時氾濫を恐れている。対策は、十分か。

**答** (町長) 今後も河川氾濫を含めた自然災害への備

えを進め、町民の生命と財産を守っていく所存であり、そのために町民の皆様にもご協力をお願いしていくところである。

**問** 浦川導水路には、大型の排水ポンプが3台設置してある。設置年数と排水能力を伺う。

**答** (農林水産課長) 浦川排水機場は、平成6年度に供用開始されており、1秒間に15tの水を排水する能力がある。

**問** 設置後、今まで氾濫したことはないか。

**答** (農林水産課長) 床下・床上浸水等はない。

**問** 八代広域行政事務組合に籍を置く知人は、避難率の低さ、防災訓練への参加率の低さを指摘し一人一人の防災意識の向上を高めるしか手段はないと

**問** 国土交通省は、ハザードマップを活かし災害の発生が低い安全な場所へ将来のまちづくりを進めていく

のこと。本町では各区において、防災訓練が実施されている。参加人数は把握しているか。

**答** (総務課長) 職員が出向き講話をした区は把握できているが、単独でされた区は把握できていない。

**問** 避難勧告発令時、何をすべきか、住民に分かりやすく情報を伝え、速やかな行動を促してほしいと思うが。

**答** (総務課長) 分かりやすいやり方を今後検討していきたいと思

**問** 国土交通省は、ハザードマップを活かし災害の発生が低い安全な場所へ将来のまちづくりを進めていく

**答** (総務課長) 町の事業等についても、十分に検討しながら進めていかなければならないと思う。



何事もなかったように実る稲穂

【最後に一言】

一般質問の通告に従い、台風10号については質問できなかった。台風10号では町民の防災意識による行動、町の情報発信等が避難された人の数に出ている。「継続」となるよう町民、行政の方々に期待する。



福本みや子議員

# 今年度は教育の変革と節目の年、重点施策は

## 答 指導力の向上とGIGAスクール構想のタブレット導入

**問** 子どもたちの未来を見据えた教育は重要である。本町の教育の重点施策は。

**答** (教育長) 学校教育での重点施策の一つとして教職

員の指導力向上がある。

**問** 本年度は、新学習指導要領が実施される変革と節目の年である。本町の教育の基

本方針は。

**答** (学校教育課長) 担任教員の指導力

向上のために、指導主事を配置し、校内研修や授業研修の指導助言等、研修内容の充実に努める。

**問** 児童生徒の確かな学力の実態をどのように把握しているか。

**答** (学校教育課長) テストの実施や児童生徒の日常生活での活動の様子などから確かな学力につながっているものを確認している。

**問** 継続した学習指導が重要である。確かな学力に向けての指導の重点は。

**答** (学校教育課長) 「知能と技能」「思考・判断・表現」「主体的に取組む態度」の3点が指導する重点項目。

**問** 子どもを真ん中という言葉があるように、学校、家庭、

地域、行政で連携・協力した取組みを大切にしたい。5者連携についてどう考えるか。

**答** (学校教育課長) 5者連携は、県の学力向上に関する計画

「熊本の学び推進プラン」に位置づけられている。本町でも今後どのような方向で取組むか検討していきたい。

**問** いよいよGIGAスクール構想が本格化する。強力なリーダーシップが不可欠だ。

**答** (教育長) 端末をしっかり使いこなす子どもを育てたい。指導する側の教師達が自信を持つて使

いこなせる体制を3年以内につくりたい。

**問** ICTを学ぶ子どもたちや地域を支援する町民を災害から守り、安心安全なまちづくりを期待する。グローバル社会を切り開く人材を育てようとする本町において、ICTを活かした防災活動にどのように取組むのか。

**答** (町長) 地域の人材の方たちと一緒に子どもたちの防災教育を推進していきたい。ICT化推進は様々な分野に必要だ。来年度に推進部署を設置したいと考えている。



熊本の学びでは、子供を中心に、学校、家庭、地域に行政を含めた「五者」で連携した取組を大切にしていきます。

5者で『学びの主人公』を育てよう

GIGAスクール構想とは…  
一人一台の端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、子ども達の資質と能力が、一層確実に育成できる教育ICTを実現する。



わかった! マジ!? タブレットっておもしろい!



大森秀久議員

気候変動と気象災害の激甚化をどう受け止めるか

答 温暖化が関わっている説もあり、住民の生命、財産を守っていく

**問** 近年の気候変動と気象災害の激甚化について、どのように受け止めているか伺う。

**答** (町長) 線状降水帯やゲリラ豪雨、猛暑などには地球温暖化が関わっている説もあり、安全安心な生活に関わり住民の生命、財産をしっかりと守っていく。

**問** 気候変動を環境問題と捉え、町として気候非常事態宣言を出し、SDGsのまちづくり地域の実情に応じた取組について、どう考えるか伺う。

**答** (町長) 気候非常事態宣言の趣旨は、住民と気候変動による非常事態を共有し、対策を取ることにあり、町もごみの

減量化、防災組織の強化等に取り組んできた。中でも二酸化炭素の削減は大きな課題と認識している。

**問** SDGsについて町長の答弁では触れてないが、町では対応としてどのようなことを行い、これからの取組について伺う。

**答** (住民環境課長) SDGsの中で、町として気候変動について地球温暖化防止、CO<sub>2</sub>削減の一環として職員のノーマイカー通勤や、庁舎にグリーンカーテンを設置した。

**問** SDGsには17の目標があり、海の豊かさを守ろう。陸の豊かさを守ろう。ジェンダー平等を実現しよう。ということも示さ

れており、町の様々な部署に関係する。町として持続可能な開発目標も取り込んだ気候非常事態宣言を发出する意義はあると思う。踏み込んだ答弁を期待するが、どうか。

**答** (町長) 議員から様々な提案もあった。今後、我々もその考えについてはまちづくりを進めていく上で取り入れていきたいと考える。

**問** クリーンエネルギーで問題のひとつになると思うが、太陽光発電設備とか国の政策で設置が見込めるのであれば、設置費、売電価格との関係もあるが、固定資産税を減額することが可能なのかどうか伺う。

るが、町の様々な部署に関係する。町として持続可能な開発目標も取り込んだ気候非常事態宣言を发出する意義はあると思う。踏み込んだ答弁を期待するが、どうか。

**答** (まちづくり課長) 太陽光については、以前減免等の措置を行っていた。売電価格で優遇され、設置費用も

高額であったが現在はかなり普及していると判断し、減免制度は考えていない。

気候非常事態宣言は全国で27自治体、県内では小国町が发出している。

SDGs 17のグローバル目標

1	貧困をなくそう	11	住み続けられるまちづくりを
2	飢餓をゼロに	12	つくる責任つかう責任
3	すべての人に健康と福祉を	13	気候変動に具体的な対策を
4	質の高い教育をみんなに	14	海の豊かさを守ろう
5	ジェンダー平等を実現しよう	15	陸の豊かさも守ろう
6	安全な水とトイレを世界中に	16	平和と公正をすべての人に
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	17	パートナーシップで目標を達成しよう
8	働きがいも経済成長も	SDGs(エスディーゼズ)とは2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年の15年間によりよい世界をめざす持続可能な国際目標。	
9	産業と技術革新の基盤をつくろう		
10	人や国の不平等をなくそう		

\*まず国がそして地方が、さらに民間が取り組み目標にして行くことが求められる。



竹本信次議員

# ポストコロナを見据えた新しい地方創生の推進を

## 答国の動向を踏まえた各種事業に取り組む

**問** 我々はコロナ禍を経験し、「命と経済・生活、どちらが大事故か」と問いかけている。新たな生活様式を模索する中で、ポストコロナを見据えた新しい地方創生に、どう取り組むか。

**答** (町長) 新型コロナウイルス感染症により甚大な影響を受けているが、このピンチをチャンスに変えていくことが新たな地方創生に繋がると考え、各種事業に取り組んでいきたい。

**問** 今必要なのは、ピンチをチャンスに変える視点で収束時、地域経済を復活させるためのデジタル強化、ICT新戦略によるウィズコロナ政策ではないか。町の様々な事業のあり方を見直す転換期と考えるが見解を伺う。



感染症の克服と危機に強い地域経済の構築を

**答** (町長) ウィズコロナ、ポストコロナ時代に、どのようなことをやっていくか、議員各位と一緒に考え、創意工夫して

乗り切っていくことが大事である。そのためには、テレワーク、オンラインなど、ICT戦略を進めていきたい。

### GIGAスクール構想で どう変わる!?

**答** 全ての子どもが

情報の活用方法を経験できる

**問** 臨時休校措置が長引き、オンライン授業が注目を集めた。国の予算が前倒しされ、学校に一人一台の端末を今年度中に整備することになった。GIGAスクール構想で本町の教育はどう変わるか。

**答** (教育長) 子どもたちの反応を踏まえた双方向型の一斉授業や教育的ニーズや学習状況に応じた個別学習ができるよう

**問** オンライン授業の計画はあるのか。

**答** (学校教育課長) 正式にいつからという計画はない。



**問** 児童生徒一人一人が端末を持つと授業のスタイルは大きく変わる。導入は学校現場先生の混乱も予想される。教育委員会と学校のコミュニケーションが重要になるのでは。GIGAスクール構想の推進体制は、どのように進めていくのか。

**答** (教育長) 教科書を使った授業から端末で検索し授業を深めていかなければならない。そのために学校ICT推進委員会や導入後の課題、問題点、メリットなどを情報交換しながらサポートできるような体制をつくっている。



荒木睦子議員

# 地域資源を活かした観光振興を図るには！

## 答 地域資源の発掘・開発・活用を進めていく

**問** 住んでよし、訪れてよしの地域づくりを実現するために、観光振興をどのように捉えているか伺う。

**答** (町長) 魅力あるイベント、観光キャンペーン、ホームページ、愛情ねつと等の活用を通して

長洲町の魅力発信を行っている、PRを図っている。  
**問** 地域資源活用のひとつとして、水産業について、代表的なノリ、アサリの漁獲高向上支援の取組について伺う。

され早期に完売したところである。  
**問** 水産物を使った新たな取組は何かあるのか伺う。  
**答** (農林水産課長) 魚を低温加工調理で味や食感を活かした真空パックにして、保存年限を活かした技術を開発している。漁業者と調整をし、クツゾコの試作を行っている。

**答** (農林水産課長) 例えばノリの企業参入(株式会社ARC)で現在、2号機の乾燥施設を建設し運営している。

**問** 町と包括連携している、石井食品株式会社とは、ノリのパスタソースやアサリ御飯の試作品について伺う。  
**答** (農林水産課長) 味と食感で人気が高い魚である。個人販売で取り扱われ、漁業者からも、取り扱って欲しいとの意見もあり、市場価格に左右されない形で安定した販売が望めることで、

**問** 町と包括連携している、石井食品株式会社とは、ノリのパスタソースやアサリ御飯の試作品について伺う。

**答** (農林水産課長) 味と食感で人気が高い魚である。個人販売で取り扱われ、漁業者からも、取り扱って欲しいとの意見もあり、市場価格に左右されない形で安定した販売が望めることで、



長洲町の恵をどうぞ

**答** (農林水産課長) 福岡市や熊本市の百貨店で大変反響があり、昨年の金魚と鯉の郷まつりでも限定発売

**問** クツゾコを選んだのはなぜか。  
**答** (農林水産課長) やる気が出てくるということで選定した。加工することで、将来的には加工場が必要となってくるのではないのか。

**答** (町長) 低温調理加工をや



多様なレシピでふるさとの味を

るには、スズキ、タイ、それにイカ等を考えている。それを調理し、加工するのだが、今後地方創生の中で、加工場を提供できないか、検討していく。



磯野 博議員

スピードを持って経済が回る仕組みを

答 土地が動けば色々なものが活性化する

**問** 寄附を受けた不動産の活用等、方向性は。

**答** (町長) 寄附される不動産が今後活用を見込むことができるかの検討

を行った後に寄附採納を決定している。現在、寄附不動産について、明確な利活用方針の定めはないが、町の各部署において、積極的な検討を行った後に、利

活用を見込むことができる不動産のみ寄附採納することで、住民の福祉の増進につながる各種事業への利活用が可能と考えている。

**問** 活用方法がないところは全て除いているのか。

**答** (総務課長) 利活用の見込みがないところは寄附を受けていない。

**問** 寄附を受けた後、再度検討して、やっぱり活用できないといったところはあるか。

**答** (総務課長) 寄附後、区等への利活用の相談したり、町の事業で使う事ができていないところ空き地となっているところもある。

**問** 寄附を受けた後は所有は長洲町となり、管理義務が発生する。草取り等の予算化はされているか。

**答** (総務課長) 年の当初に見込まれる分は予算化している。提案だが利活用の見込めない不動産

は空き家バンクを利用して売却を進めてはどうか。

**答** (総務課長) 現在は隣接者への売却や、一般競争入札による売却を行っている。今後、空き家バンクの活用も含めて検討していきたい。

縁石がめくれ上がっているが

修繕の方法を

検討していたところだ

**問** 役場庁舎内の駐車場入口の縁石がめくれ上がっている。車

両による乗り上げでかなりの衝撃だったと思う。そして周辺の縁石も、何度となく車両によって接触した跡があり削れている。いつか

**答** (総務課長) 8月には確認していた。機能上支障がないので、修繕方法を検討していた。

**問** 修繕と同時に改善を図るのか。

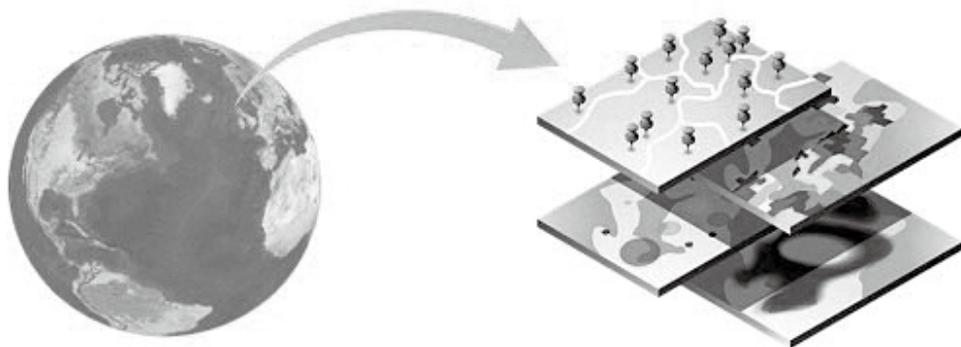
**答** (総務課長) 車両の乗り上げ等発生している。傷を見ると複数あるので、今回修繕をするに当たり、役場を利用される方が安全に駐車場に入ることができるものを検討していきたい。



修理するのも町の予算(6月から破損)



利活用を静かに待つ町有地



GISを利用、データの共有化がすすむ



浦邊朝章議員

町のICT化推進について、どのように取り組むのか

答 行政サービスへの活用を積極的に進めていきたい

GIS地理情報システムとは…

地方公共団体が利用する地図データのうち、複数の部局が利用するデータ（例えば道路、街区、建物、河川等）を各部局が共用できる形で整備し、利用していく庁内横断的なシステム。

**問** (1)ICTの位置づけと重要性は (2)ICTインフラ整備、5G導入などに向けた取組は (3)庁内公文書のペーパーレス化への取組はあるか。

**答** (町長) ICT化推進は、様々な社会問題を解決する有効な手段として国が強く推奨している。町としても防災、福祉を始め行政サービスへの活用を検討、ICTの導入を積極的に進めていきたい。

**問** 例えばGIS地理情報システムを共有して利用。データを災害復旧や危険個所の把握、インフラの更新管理等に活かされる。各課の取組を伺う。

**答** (総務課長) 町の資産管理情報の共有化、防災マップのシステム化等、本町でもさらにICTの活用を進めていきたい。

**答** (建設課長) 道路補修箇所、履歴等のデータを集約しているところだ。

**答** (下水道課長) 管路の台帳システム等にGISを活用していきたい。

**答** (まちづくり課長) 5Gが導入されると町の情報を動画で配信することも可能かと思う。

**問** ICT化には職員のスキルアップが必要だ。庁内での研修の予定はあるか。

**答** (総務課長) 業務に必要な知識

は様々な研修機関を利用し、共通した知識の向上については、庁舎内の職員研修等を検討していく。

**問** ICTを農業や漁業にも活かしていく考えはあるか。

**答** (農林水産課長) 国もスマート農業等でICTを活用、トラクターや田植機もデータを入力すれば、自動で運転する実証がなされている。

**問** GIGAスクール構想で使用するソフトは、どのようなものか。

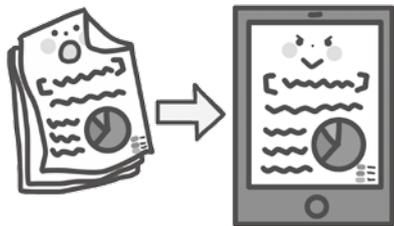
**答** (学校教育課長) 授業で活用するソフトと家庭に持ち帰り学習するソフトの2種類である。家庭学習用ソフトはあらかじめ児

童生徒のタブレットにインストールしネットに接続しなくても使用できるものである。

**問** ペーパーレス化のメリットとデメリットについて伺う。

**答** (総務課長) メリットは用紙の削減、事務の効率化、生産性の向上等。デメリットは、資料の全体像が把握しづらい、導入のコストがかかる等である。

**問** ペーパーレスで効率化



ペーパーレスで効率化

町政を問う

# 町民のひろば

## 町民の声

私たち向寿会は、老人会活動の一環として、数年前から長洲町花いっぱい運動に参加しました。長洲町、熊本県や地主さんの支援や援助を受け、向野郵便局の横に、毎月一日を作業日と定め花壇造りを始めました。

美しい花は、地域の人達の心を豊かにし、地区の美化と景観の改善に寄与できるものとして活動しています。

夏の暑さや冬の寒さにも負けず可憐に咲く花は、人々の心を和らげてくれます。近くにお越しの折には是非ご覧ください。

## 花いっぱい活動

向寿会 会長 酢田 晏正さん (向野区)



## 傍聴席から

友人に誘われて初めて議会を傍聴しました。専業主婦である私には議場に行く事に戸惑いがありました。コロナ感染症や、台風10号通過後でしたので、議場での質疑応答がとても身近で町民の生活に密着したものでした。

自然と質疑応答に集中して聞き入ってしまいました。

町民の生活向上の為に議会がある事を実感し、もっとたくさんの方に傍聴してもらえたらと思いました。

野畑 幸子さん (駅通区)



## ひと言

コロナと酷暑そして自然災害に見舞われた、そんな今年の夏が去り、たくさんの課題を残し静かに季節は移ろいでいく。秋の気配を感じ「秋の夜長に」読書でもと風流な事を考えた。

長洲の歴史クラブに携わっていることもあり、「長洲の民話」を手にとってみた。いろんな民話があることを知り興味が出てきた。面白い物語、悲しい出来事、こっけいな物語、先人たちはたくさんの物語を残しているものだ。一度読んでみる。

でみると、長洲の歴史を知ることと同時に、わが町を愛する心にもつながっていくのでは。  
(荒木睦子)

### お詫びと訂正

8月に発行致しましたが142号6ページに誤りがありました。  
(誤)四王寺宮 (正)四王子宮  
訂正してお詫び申し上げます。

皆さん傍聴に出てこんね!  
次の定例会は  
12月14日(月)  
開会の予定です

※一般質問の内容は町ホームページで閲覧できます。

問い合わせ先  
議会事務局  
電話 78-3291

手続きは住所・氏名・年齢を書くだけです

発行責任者	徳永 範昭	広報委員	濱村 芳光
委員長	浦邊 朝章	委員長	大森 秀久
委員	荒木 睦子	委員	前田 美和子
委員	福本 みや子	委員	中川 雅明